

1 大会の記録 中学生11人

\*HPをリニューアルしています。上が新しいURLです。時々覗いていただいて、気付かれたことがあれば教えてください。

ゼッケン	学年	氏名	学校	6/19(土)、6/20(日) 全日本通信陸上名古屋地区予選会		自己ベスト記録									
				種目	記録	100m	145m	200m	400m	800m	1500m	走幅跳	シヤバ	400mR	
	1年	材ノ 世奈	川名	200m	1年100m(1位)	*県大会には同日に決勝がある。2本目も変わらぬパフォーマンスができるよう練習を工夫しよう。	12"77	19"11	27"58	62"29			4m82		54"16
		大野 世奈		DNS	12"92(-0.6)										
	1年	ヤマカ ノル	大江	200m	1年100m	*まず自己管理を勉強しよう。起きる、食べる、寝る。体調管理は記録を伸ばすために大切だ。	14"36	22"18							
		山中ノエル		DNS	14"63(-0.9)										
	1年	ペイ ミリ	津賀田	1年100m	*休んで充電することも、次のステップには必要。まず目の前のことから解決していこう。	14"97						3m81		57"75	
		ペイ愛美梨		DNS											
	1年	オム カイイ	千種	1年100m(新,7位)	*風が強いが、調子は決して悪くない。隣を走る子に先んじるための練習を工夫しよう。	4*100mR	12"65	19"26	27"46				4m20	49"83	
		大村 海檜		12"42(+2.2)	DQ、R1										
	1年	ミノ カキ	津賀田	走幅跳	1年100m	*学校も含め、1日の生活そのものが練習だ。何事にも前向きに取り組むと成果が出てくる。	13"19	19"73					4m00		57"75
		水野 和生		DNS	13"19(+1.3)										
	1年	モリ コウキ	桜田	1年1500m	*LSDの動きに、長めの流し、休養も入れる。練習メニューはその目的まで考えられるとよい。	14"38	20"96	29"35	65"84	2'33"57	5'05"57	3m42		54"16	
		森 光輝		5'06"87											
	1年														
	2年	ヨヤマ サカ	桜山	2年100m(新,7位)	*新記録達成は、苦しい時周りが支えてくれたから。感謝の気持ちを忘れずさらに精進しよう。	13"29	20"00							52"75	
		横山 清花		13"29(+1.4)											
	2年														
	3年	フイ サカ	滝の水	3年100m	*失敗は次のステップに進むためにあるもの。これからスタート練習を練習に加えていこう。	13"08	19"20	27"31					5m37	52"42	
		新井 沙也加		DQ、FS											
	3年	ミヤ ユ	植田	200m	*記録が安定してきているのは停滞でなく進歩だ。きっかけがあれば、次に飛躍が待っている。	12"55	18"80	26"65						52"42	
		宮田 愛結		DNS	12"56(+1.3)										
	3年	キタ コム	川名	200m	*テスト週間を機に、少し治療に専念しよう。陸上を次のステージに繋げるために勉強も頑張ろう。	12"48		25"87				3m26	15m48		
		木股 和夢		26"19(+0.4)	12"48(+1.5)										
	3年	ツタ タミ	神丘	200m	3年100m	*好記録を出そうと気持ちが空回りする時がある。反発を生かす動きを、もっと研究しよう。	4*100mR	12"16	17"85	25"47			4m31	50m93	46"08
		津田 拓実		25"47(-0.1)	12"14(+2.1)	46"31									

2 クラブ新記録(今年は何人できるかな? 楽しみだ。)

	達成日	種目	選手氏名	記録	
①	6月5日	1年100m	大野 世奈	12秒77	*従来の記録は12"79(長谷川愛樹さん)
②	6月5日	3年走幅跳	新井沙也加	5m37	*従来の記録は5m35(武井葉夏さん)
③					
④					
⑤					

3 OB、OG、元クラブ員の活躍(今回は記録の記載はありません)

- 今大会では、岡留藍さんが1500mで3位、水野賢仁君も100m、200mに出場して頑張っている。木下和奏さんはリレーのアンカー、チームの1位に貢献している。
- 高等学校は東海大会。高橋大地君、田原佳悟君、杉原一羽君が東海大会に出場した。高橋君はリレーのアンカーを務め優勝、200mでも3位でインターハイを決めた。田原君は110mHで4位、八種競技では2位で、インターハイ出場を決めている。杉原君は、800mで決勝まで勝ち進んだが、惜しくも7位でインターハイ出場を逃した。

○6/19(土)、6/20(日) 全日本通信陸上名古屋地区予選会

1日目の雨のレースでは、出場を見合わせるクラブ員が続出しました。この時期、期末テスト前という子も少なくなく体調を崩してはということ、悪天候で記録が期待できないということの両方があったと思いますが、これはこれで賢明な選択だったと思います。

さて、2日目は打って変わって天候にも恵まれ、風も押してくれる絶好のコンディションでした。今まで頑張ってきた成果が試される、いわゆる勝負の夏に向けて、個々には課題やら成果やが見える結果になったと思います。僕には、まるで「まだ今は満点の答案は必要ない」といわれている気がしました。うまくいっている人には「まだ油断ができないぞ」「あと少しが大事なんだ」と戒め、うまくいかないと思っている人には、「もう一度足元を見直せ」「まだできることがあるはずだ」と励ましてくれる結果だったように思います。

期末テストが終われば7月。みなさん、いよいよです。夏が始まります。一つ一つの大会に、自分のもてる力をすべて発揮して、この夏を最高の夏にしていきましょう。

## なごや陸上クラブのあらまし

令和2年12月まとめ

### 団体名・なごや陸上クラブ

**歴史**・平成15年 「JACなごや」→「なごや陸上クラブ」にクラブ名を変更しました。「力いっぱい走りたい。大会に出たい。」と願う小中学生の願いに応じて、その保護者が集まって発足しました。

**運営**・父母・元父母の会で運営しています。保護者の手で、係・役・当番・コーチを分担しています。クラブは、運営に関わる全ての人の協力で成り立っています。

**目的**・一人でも多くの小中学生に

ア 陸上競技というスポーツにふれあう機会をもたせたい。

イ 単純だけど、「走る」「跳ぶ」「投げる」ことの楽しさを知ってもらいたい。

ウ 一枚の賞状を手にすることで、一つのことに打ち込むことの値打ちに気づいてもらいたい。

ですから、「大きな声で叱る」「練習を無理強いする」コーチはだれもいません。みんなで「支え合い」「励まし合って」練習をしています。

クラブ費・年額25,500円（小学2～中学3年更新者は、25,300円）

クラブ運営費の他に、保険代、ウェア代・登録費、大会参加費などが必要になります。

**目標**・全てのクラブ員が、それぞれの目標を実現させるためのお手伝いをしています。

#### （例）小中学校の運動会で活躍したい。

・多くのクラブ員に「楽しく参加できた」と聞いています。

#### （例）競技会や記録会で自己新記録を出したい。賞状がほしい。

・競技会では、たくさんのクラブ員が賞状をいただいています。  
・記録会では、記録賞がいただけます。  
・みんなで、仲間を精一杯応援します。

#### （例）県大会に出場したい。入賞したい。

・愛知県小学生リレー競走大会（4年生以上）24名出場（令和元年度、2年度は中止）  
・愛知県小学生陸上競技選手権大会（同）31名出場（令和2年度実績）  
・令和2年度は混合リレー（6年優勝、5年2位）、個人で8名が入賞。  
・東海小学生交流大会にも出場しています（令和元年度、2年度は中止）  
・平成30年度1名出場、入賞。  
・令和元年度3名出場。うち1名優勝。

#### 中学生も活躍しています。

・令和元年度東海総体2名出場（2名入賞）\*2年度は中止  
・令和2年度新人戦県大会（100m、走幅跳、入賞2名、走幅跳は優勝）

**あこがれの全国大会**・クラブ員、元クラブ員も含めて、延べ23名が全国小学校交流大会へ出場しました。優勝者が4人います（令和2年度は中止）

・平成29年度 6年女子走幅跳3位（名古屋市優秀選手表彰）  
6年女子走高跳3位

・平成30年度 5年男子100m3位（名古屋市優秀選手表彰）

・令和元年度 5年男子100m出場

**延べ39人**が全日本中学校選手権大会、全国JOC大会に出場しました。優勝者も4人います。

・平成29年度JOC 3年ジャベリックスロー 準優勝

・令和元年度全中、JOC 男子200m出場

**学年**・小学1年～中学3年（令和2年度は68名のクラブ員が所属しました）

**活動日**・毎週土曜日午後（午後1時45分～4時30分）

日没や競技会の関係で時間は前後します。夏季（7月、8月）は

暑さを避け、2時45分開始になります。雨天は中止または自由参加にする場合があります。練習は保護者同伴が原則です。

お子さんの間近で練習する姿が見ていただけます。

**年間の活動回数**・練習と大会とで40回くらい活動しています。

もちろん家庭の都合優先でよいです。

**活動の場**・瑞穂区内の小中学校をお借りして練習しています。瑞穂の広場、瑞穂北陸上競技場など有料の施設を利用する場合があります。

**表彰**・クラブだよりで自己新記録、クラブ新記録、1000mm合格級を紹介しています。東海大会、全国大会に出場したクラブ員には記念品を贈呈しています。

**コーチ**・父母コーチ、OB、OGコーチ、協力コーチが、練習をきめ細かくサポートしています。また、実績あるコーチが走ること、跳ぶこと、投げることについて、アドバイスをします。

**体験参加**・ぜひ2～3回体験してから、入部を検討してください。

お子様のやる気を確かめていただき、ご納得いただいてからの入会をお勧めします。

小中学生のみなさん、一緒に陸上をやりましょう。

現在は、新型コロナウイルス感染に配慮して、練習前の検温、手洗い、手指消毒をお願いしています。少しでも体調に異常を感じた場合は、練習を遠慮していただいております。  
また父母会におきまして、練習後に使用した器具は消毒を実施しています。  
練習につきましては、雨天はもちろん社会の情勢に配慮して、中止または自粛させていただく場合がございます。ご理解をお願いします。